

～子育て相談～
(月～金曜/10:00～16:00)
子育てで心配なこと、悩み、
どんな小さなことでも
気軽に相談してください。

～オープンガーデン～
天気のいい日は園庭を開放
します。帽子や着替え、
飲み物(お茶)の準備を
お願いします。

<ルーム利用>
10:00～16:00
(月～金曜)
なお、土曜日も
自由開放します

<問い合わせ>
子育て支援センター
(南関こどもの丘保育園内)
TEL: 53-6666
FAX: 53-6667

日	月	火	水	木	金	土
		1 こどもの丘 保育園 創立記念日	2 MapleFamily 水遊び in和水町古墳広場 10:30～ *飲み物を持ってきてね!	3 敬老の日 プレゼント製作 10:30～ (要予約1日まで)	4	5
6	7	8 ヴァンテージ 英語遊び 14:00～	9	10 ◎お月見ごっこ ～新聞紙であそぼう～ 10:30～	11	12
13	14	15 ヴァンテージ 英語遊び 14:00～	16	17 🎵お誕生会🎵 10:30～ *10日(国)までに予約をお願いします *食物アレルギーなどお持ちのお子様 は事前にお知らせ下さい。	18 🗨️お話し会🗨️ 10:30～	19
20	21 敬老の日	22 秋分の日	23	24 ♪身体測定♪ 記録カード作り 10:30～ (～30日まで)	25	26
27	28 Baby Art お月見のお昼寝 アートをするよ! (～30日)	29 ヴァンテージ 英語遊び 14:00～	30	 子育て支援センターMaple サイトを作りました。 sites.google.com/view/mapleroom/		

なんもかんもトツパ丸

★ひまわり幼稚園ミニ運動会

♥ひっさしぶりの出勤! 7月29日にとーーーーーっても久しぶりに出勤したよ!
その場所は、ひまわり幼稚園! いつもイベントの時に呼んでくれるんだ!
未満児さんのミニ運動会があって、最後にみんなで「花マル、あつぱれ、トツパ丸」を踊ったよ!
マスクをつけて踊ったから、ちょっぴりきつかったけど楽しかったー!
次はどここのイベントに行けるかな～?



なんかんトツパ丸のFacebookは右のQRコードからアクセスできます。
※パソコン・スマートフォンの人は、こちらからもアクセスできます [トツパ丸フェイスブック](#) 検索



学校応援団 ボランティアだより



地域学校協働活動事務局
(南関町公民館内)
☎53-0007

～放課後子ども教室～

町内の各小学校では、放課後の低学年の児童の安心・安全な活動拠点、居場所を設ける取り組みとして、放課後子ども教室を開催しています。活動の中心となる放課後コーディネーターをはじめ、学習アドバイザー、安全管理員の皆さん、保護者や地域の人たちの参画によって、子どもたちのために、学習や運動、遊びなどを取り入れた楽しい活動内容を毎回提供していただいています。定期的に各小学校のコーディネーターで定例会を行い活動の悩みや取り組みなど、より良い活動へ向けて情報交換をしています。



放課後子ども教室定例会の様子

～地域学校協働活動推進事業(学校応援団)～

町では、各小中学校に配置された地域学校協働活動推進員(学校応援団コーディネーター)が中心となって、学校、PTAと連携しながら、それぞれの特色を活かし、地域の参画を得た取り組みを行っています。また、今年度は新型コロナ対策として、地域の皆さんにご協力いただき、放課後に学校の消毒活動を行っています。学校応援団では、「だっでん」でくつときに「でくつこつぱ」を合言葉とし、学校への支援を行っていますので、事務局までご一報ください。随時、学校応援団員募集も行っております。学校で子どもたちがより良い学びを深めるために、地域の皆さんのお力添えをお願いします。



学校応援団定例会の様子

地域学校協働活動推進員(統括コーディネーター)伊藤 麻理

☎学校応援団 地域学校協働本部 ☎57-8507(南関町公民館内)

※先月号で掲載した四小支援者のお名前に誤りがありました。訂正してお詫び申し上げます。
誤: 本田さん 正: 本多さん

もつと幸せを求めて ～人権の話～ 221
「6月30日」……
今から十四年前の6月3日、ある男性の死を世界各国のメディアが速報で伝えました。男性はボクサーとしてリングの上で戦うだけでなく、リングの外では「戦争への拒否」(露骨な黒人差別を温存するアメリカ社会における人種差別撤廃運動など、「反戦」を叫ぶと同時に「人種差別」に立ち向かい続けました。
その男性の名前は「モハメド・アリ」。ロイター通信は、「最も偉大なボクサー。世界チャンピオン且つ大胆で言いたいことを言い、徴兵を拒否し、黒人解放運動のシンボルとなった」と記し、アメリカの公民権運動に大きな影響を与えたことを称えています。
今年、そのアメリカで警察官による、ある黒人男性への暴行死が連日テレビで放映されました。
息ができないと必死で訴える男性を、その警察官は顔色を変えず、膝で抑える光景は残忍外なりません。ただ、その状況に至った経緯や警察官の正当性は正確にはわかりませんが、その後、その警察官とその場にいた三人の警察官が全員解雇されたこと、不当な行為であったと推測できます。
つまり、その場に三人の警察官がいて、誰も止めたり安全な確保のサポートをしなかったのが問題だったと思います。
アメリカのトランプ大統領の下、白人至上主義の差別を助長する社会はなぜ黒人や黄色人種(アジア系)等が差別されなければいけないのか。
今まで私たちはどちらかと言えば、差別される(いじめ)側の現状や歴史の学習を積んできましたが、これからは差別する側の「なぜ、人は差別するのか」を自分自身のこととして考える時期が来たのではないかと思います。
(教育課生涯学習係)